

# 新富町 議会だより

118号

2022年12月

## 12月定例会

- 表紙「大根やぐら」
- 令和4年度12月定例会報告
- 一般質問（8人が登壇）
- 議案等の審議結果
- 委員会報告
- 町民インタビュー（Vol.14）

# 新年のご挨拶

令和5年

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年を健やかに迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。また本議会へのご理解と議会活動に対する温かいご支援・ご協力をいただき感謝いたします。

さて、昨年一年間を振り返ってみますと、やはり大きなニュースとしては「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻」ではないでしょうか。このことにより食料や燃料価格が高騰するなど、国民生活に多大な影響を及ぼしました。本議会といたしましても、ロシアに対して抗議の意思を示すために決議を行いました。また、新型コロナウイルス感染症の蔓延もいまだ終息が見えず、町民の生活や経済活動に多大な影響を及ぼしています。

しかし、このような中にも町は着実に発展をいたしております。新富町フットボールセンターの建設が進み、ユニリーバスタジアムとの相乗効果により交流人口の増加が期待されるところであります。また、昨年4月には新田コミュニティセンターが開所し、地域住民の方々の利便性が向上し、活性化に寄与

しております。さらには、宮崎トヨタグループ総合物流センターの整備が進んでいます。完成すると地域経済の活性化の一助となり得るのではないのでしょうか。今後、町内において、町外からの人の流れが活発化し、町民との交流が生まれ、地域経済の活性化に好影響を与えることを大いに期待しています。

本年も、議会議員一同、町の発展や町民福祉の向上を目指し、活動を通じてより多くの町民の意見をお聞きし、町当局により良い提案ができるよう努力をして参りたいと思います。

結びにあたり、新型コロナウイルスの一日も早い終息を願い、町民の皆さまのご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

新田コミュニティセンター  
(令和4年4月完成)



議長 永友 繋喜  
副議長 出口 喜重郎  
議員 石崎 俊二  
松浦 美緒  
小山 早苗  
揖斐 兼久  
大木 俊二  
吉田 憲市  
阿萬 誠郎  
下村 豊  
圖師 孝一  
吉田 貴行

新富町フットボールセンター  
(令和5年3月完成予定)



宮崎トヨタグループ総合物流センター  
(建設中)



令和5年元日初日の出 (富田浜)

# 令和4年（第6回） 新富町議会 12月定例会

令和4年12月1日～14日の14日間で開催。以下は主な議案と説明です。

※議案一覧と採決状況は11ページに掲載

## 議案第58号 令和4年度一般会計補正予算(第10回)

歳入歳出それぞれ**3億7164万4千円**を増額し、予算の総額は**152億9238万円**とする。

### 主な事業と予算

|  |   |
|--|---|
| <p><b>がんばる新富町応援基金積立金</b> ※継続事業<br/><b>1億円</b>(寄附金)</p> <p>ふるさと納税寄附金を1億円増額したことに伴う、積立金の増額。</p>   | <p><b>こゆ地域づくり推進機構補助金</b> ※継続事業<br/><b>8260万5千円</b>(基金)</p> <p>ふるさと納税寄附金を1億円増額したことに伴う、返礼品に係る経費補助の増額。</p>                               |
| <p><b>住民税均等割世帯に対する臨時特別給付金</b><br/>※継続事業<br/><b>6075万円</b>(基金)</p> <p>住民税均等割世帯に対する物価高騰等への対策としての給付金。国から公的給付の指定を受け支給対象者へ個別通知が可能となったことによる増額。</p> | <p><b>新富スマートインターチェンジ盛土搬入地整備工事</b> ※継続事業<br/><b>4000万円</b></p> <p>2000万円(県) 2000万円(基金)</p> <p>新富スマートインターチェンジ建設に必要な土を一時保管するための用地整備。</p> |

## 議案第73号 公の施設の指定管理者の指定について(新富町福祉学習等供用施設)

指定する団体「社会福祉法人新富町社会福祉協議会」 令和5年4月1日から3年間

### 【文教厚生常任委員会での質疑応答】

「なぜ公募ではないのか」との質問に対し、「当該施設の性格や機能を満たすために、町内の各種福祉事業を中核的に行っている団体が望ましいことから、公募によらず選定できるものに該当すると判断した」との回答であった。また、施設が約50年経過していることについては、現在も修繕工事に着手しており、順次改修予定。委員会としては、老朽化していることに十分留意して、今後も適切な対応をとるよう要望した。

## 議案第74号 公の施設の指定管理について(新富町フットボールセンター)

指定する団体「一般財団法人宮崎県サッカー協会」 令和5年4月1日から5年間

### 【総務産業常任委員会での質疑応答】

「指定管理者が妥当であるか」の説明を求めたところ、「施設の性格や機能を満たすために、宮崎県内でのサッカー競技を行う団体や事業者との調整を行える機関が望ましいことから妥当であると考え」との回答であった。また、「現在工事が進行中で財産として、町に受け渡しをされていない施設において指定管理者の指定を議会に求めることは、議会に対して責任と負担をかけることにならないか」との質問に対しては、執行部側から議会に対して、多大な負担をかけることに対して謝罪があったうえで、「指定管理者との協定を結ぶことにより、使用開始までに事前準備ができること、業務の移管が円滑に行えることなどから、協定を早期に結びたい」との説明があった。

委員会では、指定管理者の議決後、変更点や問題が発生した場合は、直ちに議会に報告し、最善の対応をとることや、今後、同様の事例があった場合には、条例に「準備行為については附則で定める」などの対応を要望した。



あまんせいろう  
阿萬誠郎議員

町長

国・交付金等の  
地方財政支援の見通しは

一般財源の確保は極めて厳しい

**問**町財政の現況とこれまでの財政健全化の取組み成果は。

**町長**令和3年度予算総額は、140億円を超え、本年度は150億円を超える見込み。法律に定められた財政健全化

判断比率から見た財政状況は、令和3年度決算審査報告において、全ての財政指数が国の早期健全化基準を下回り、財政が健全である報告がなされた。また、財政構造の弾力化を表す経常収支比率も改善しており、健全な財政運営に継続して取組んできた成果である。

**問**今後の国・交付金等の財源見通しの概要は。

**町長**総務省が示した令和5年度の地方財政収支の見通しは、



財政基盤強化を目指して

地方交付税総額は0.8%増、臨時財政対策債は26.9%減とされる等、地方財政対策における一般財源の確保は、極めて厳しい見通しである。

**問**財政構造等、一層の弾力性保持が必要である。一般財源の確保や経費抑制策は。

**町長**経常経費の削減では、限られた財源の中で、今後へ繋がる事業を選択し、有効かつ効果的・効率的な支出を推進するほか、公債費は有利な起債を活用するなど、継続して適正に支出の削減に努めていく。一般財源収入の確保では、財源の根幹である町税の適正な賦課、及び申告環境の整備や納付方法の多様化等により、収納率の向上を図っていく。また、国・県など有利な特定財源を活用するほか、ふるさと納税、企業版ふるさと納税寄附金における事業の推進や、地方債は借入残高の増加を抑制するなど、財政構造の弾力性保持に努め、持続可能な町政運営を行うため、引き続き財政規律を維持し、健全な財政運営に取組んでいく。



防災など早期情報把握が可能に

### 消防団にドローン導入を

**問**災害時被害等の早期把握と団員の負担軽減のため、消防団にドローンを導入しては。

**町長**自然災害（地震、火災、風水害）等の発生時において、通行不能箇所や高所で危険な現場等に近づけない場合、被害状況をいち早く把握する有効な手段である。管理面を含めて検討していく。



議員 孝一 小西 正史

町長

**F-35B配備に関する  
今後の国への交渉は  
粘り強く交渉していく**

**問** F-35Bステルス戦闘機の配備により、更なる騒音被害が懸念される。防音工事をはじめ、騒音対策や環境整備など、今後どのように交渉していくのか。

**町長** 令和4年4月より緊急先行的措置として、第1種区域内に所在する80W以上の区域で、平成15年8月29日以前に建築された住宅に対しては、住宅防音工事の対象となったが、それ以降に新築された住宅や75W区域の住宅は、防音工事の対象となっていないのが現状である。告示後住宅の防音工事を早急に進めながら、現在よりも良い条件整備となるよう、これからも粘り強く交渉していく。



騒音対策の拡充を要望

**上新田地域の生活環境**

**問** 上新田出張所が郵便局内に設置されるといことだが、住民から、今までと違ってコミュニケーションの場としては利用しづらくなるという声を聞いた。今までは、担当職員と気軽に相談ができたが、郵便局内となると機密性が保たれなくなり不安であるとの



上新田出張所移設にあたり  
駐車場も整備された

こと。話が漏れないように仕切りなどを設けてもらいたいとの要望があるが、今後の対応は。

**町長** 仕切りに関しては検討していきたい。

**問** 上新田の住民、とくに高齢者が、近くにスーパーなどがない状況に困っている。なんとかならないか。

**町長** 買い物環境が悪化している現状については承知している。乗合タクシーやコミュニティバスの活用や、社会福祉協議会が運用する「買い物支援」を紹介するなどしている。

**文化会館の管理運営**

**問** 新富町文化会館の昨年度利用実績と今年度以降のイベント計画は。

**教育長** 昨年度は、大ホールやイベントホールを利用した比較的大きな会議や大会等での利用は225件、利用人数は22410名であった。今年度以降の計画は、令和4年度は14の自主文化事業予定しており、このうち8つが終了している。令和5年度については、12月中に事業計画を提出することになっており、現在調整中である。

**問** 館内の和式トイレを洋式トイレに改修する計画は。

**教育長** 和式トイレの割合が多いため、洋式トイレを増やして欲しい、ウォシュレットを付けて欲しいといった要望を聞いている。まずは総合的な改修計画を行い、順次改修を進めていきたい。



いびかねひさ 議員  
損斐兼久

町長

## 防音工事普及の方策は

### 広報を適切に実施する

**問** 12月現在の防音工事の進捗状況は。

**町長** 12月1日現在で約290世帯の申し込みがあり、19世帯の工事に着手している。さらに、10世帯の工事が予定されている。

**問** 対象となる世帯、約1000件のうち290世帯の希望届は少ないと感じるが。

**町長** 様々な事情があり、一概に言えないが妥当だと思う。今後、防音工

事についてホームページに掲載するほか、あらゆる手段で広報に努める。



**問** 今回の日米共同訓練は問題なく終了したか。

**町長** 今回の訓練中、問題や事故等の報告は受けていない。前回問題となった米軍の宿泊について今回は、約90名が基地内に宿泊し、約20名がやむを得ない事情により基地周辺の民間施設に宿泊した。

**問** 新田原基地に関連する最新の要望活動の内容と成果は。

**町長** 緊急時使用の施設の施設が増えたこと、F-35Bの配備予定があること等、重要度が増すため、基地周辺対策の丁寧な対応と十分な説明を求めた。国からは「調整交付金が増額できるよう努力する」との回答を得た。

## 危機管理について

**問** 台風14号の対応と評価は。

**町長** 避難の呼びかけ方、避難所開設と運営方法等に反省点はあった。これらを踏まえ、対応に努めていきたい。

**問** 避難所での職員の勤務態勢や交代要領、休息場所等、長期にわたる場合を考慮して準備することを要望する。

**町長** 様々な観点から運営方法などを検討する。



**問** 一ツ瀬ダムの事前放流に関する県、近隣市町村との連携とその評価は。

**町長** 九州電力からダムの放流量は連絡がくる。また、現状分析や水害時の影響、今後の方針等について議論や情報共有が行われている。

**問** 治水協議会で調整要領は決まっているのか。また、今回の災害に対して県を含む関係機関で反省等を踏まえた協議は行われたのか。

**町長** 治水協議会は行われていない。早急に協議の場や調整要領を策定するよう、県等に働きかける。

## 合併浄化槽について

**問** 市町村設置型合併浄化槽について、現在の進捗状況は。

**町長** 実施市町村について調査・研究している。

## 水道企業の合併について

**問** 水道企業の合併について進捗状況は。

**町長** 事業の完全統合を目指していたが、まず、経営統合を進めることとした。様々な手続きを経て、令和8年4月に統合できるよう協議検討を進めている。



まつうら みお 議員  
松浦美緒

町長

## 精神障がい者への 医療費助成拡充を

### できるだけ早く検討する

**問** 重度障がい者医療費助成の対象者等の助成内容を伺う。

**町長** 身体障がい者手帳の1級から2級、若しくは療育手帳のAを所持されている方、または障がい者手帳3級と療育手帳のB1を重複して所持されている方である。助成内容は、保険診療の自己負担のうち、入院については、1ヶ月当たり1000円を超えた額、通院については、1診療報酬につき500円を超えた額、調剤薬局は自己負担分全額を助成している。

**問** 町内の精神障がい者の人数を伺う。

**町長** 精神障がい者保健福祉手帳を所持している方で1級8

名、2級69名、3級66名の合計143名。自立支援医療の認定をされている方が300名程度いる。

**問** 精神障がい者の医療費助成を伺う。

**町長** 精神疾患を理由としている通院治療の際の医療費が、3割のところ1割負担となっている。さらに、住民税非課税世帯であれば、月額の上限は5000円または2500円となる。

**問** 精神障がい者のみが、助成内容が制限されているが、なぜか。

**町長** 殆どの自治体と同様、県から示されている補助事業を

基本としているため、精神障がい者が対象となっていない。

**問** 精神障がい者の方が安心して受診して頂くために、拡充をお願いしたいが、本町の考えを伺う。

**町長** 精神通院以外の医療費助成に関し、町独自に医療費助成制度の対象とすることを検討する。



## 子宮頸がんワクチン接種について

**問** 積極的勧奨再開に伴う対応と現状について伺う。

**町長** 積極的勧奨再開決定後の昨年末に、町ホームページにて周知した。また、定期接種の

対象者及びキャッチアップ対象者である平成9年度から平成21年度生まれの女性へ6月に接種勧奨の通知を行い、小学6年生の女子には、12歳の到達月に勧奨通知を行っている。接種状況は、9月末現在で定期接種者が延べ56回、キャッチアップ接種者が延べ51回接種している。

**問** 来年度から定期接種となる9価ワクチンの効果と対応を伺う。

**町長** 2価4価ワクチンよりも多くの種類の遺伝子型を標的としており、子宮頸がん及びその前癌病変の罹患率の減少、子宮頸がんの死亡率の減少が期待されている。国の方針等に沿えるよう動向を注視し、定期接種化に向けて準備していく。





こやま さなえ 議員  
小山早苗議員

基地を活用した町づくりを

町長  
新たな企画に  
取り組んでいきたい

**問** 新田原基地に関連するイベント等は行われているのか。  
**町長** エアフェスタや基地内の見学会等が実施されている。こゆ財団では、昨年から教育旅行に基地見学等を組み入れたプログラム作りを研究し、今年度は高鍋高校が、地域探求授業の中で実施したと聞いている。

**問** 航空自衛隊新田原基地の観光資源としての位置付けは。  
**町長** 航空自衛隊新田原基地も観光資源の一つと捉え、こゆ財団、商工会等と連携を取りながら、体験型観光や教育旅行の新たな企画等に取り組んでいきたいと考えている。



基地との関係性を活かした町づくりを

学校経営について

**問** コミュニティスクールの取り組み状況は。  
**町長** 現在、内容や委員選出についての協議を行っている。今後は、規約の制定や予算化、関係者への説明会、広報活動を行っていく予定である。

**問** コミュニティスクールの役割など、教育長の考えは。  
**教育長** 地域住民や保護者が育てたい子ども像、目指すべき教育のビジョンを共有し、具体的な解決策や支援内容等を議論し、それぞれの立場で果たすべき役割を分担し、地域ならではの創意工夫を活かした学校運営の充実が図れるものと考えている。



上新田地域の  
まちづくりについて

**問** 上新田小学校跡地利用計画の進捗状況は。  
**町長** 町に相談にいられる事業所はあるが今のところ事業化する物件はない。今後具体的に利活用に至るような相談があった際には、地域の方に相談する。

**問** 跡地に建設されている古民家の活用状況は。  
**町長** 古民家は、古民家再生協会宮崎が自己資金と農水省の補助を活用して設置した施設。町は土地を無償貸与している。今年10月より古民家再生協会による宿泊運用が始まった。月に3〜4組の利用があり、清掃等を地域の方が請け負う代わりに、宿泊のない時間帯は地域の方が地域活動に使っていると伺っている。



地域の居場所としての活用が期待される古民家



出口喜重郎議員

町長

### 町の花ルピナスの現状は

以前に比べ種が入手困難に

**問**町内で「町の花ルピナス」を見かけなくなったが、その要因は。

**町長**以前は、老人クラブや住民がボランティア等により種まきが行われてきた。現在は栽培の手間がかかることや、種の入手が困難であることなどの課題が多く見受けられ、ルピナスの植栽が行われなくなったものと考ええる。

**問**ルピナスを各家庭、地区、学校、耕作放棄地等に植栽する考えはないか。  
**町長**毎年、緑の募金を活用し、活動組織等に種代等の支援をしている。今後、ルピナス植栽でも利用していただきたい。



今では懐かしくもある町の花「ルピナス」

**問**ルピナス祭を開催する考えはないか。

**町長**イベント等多岐にわたっていることから、以前開催されていた「ループン祭り」は開催していないが、「湖水ヶ池のハスの花祭り」や「そばの花祭り」が毎年開催されているので、今後の在り方も含めて検討していく。

### ソバ栽培の現状について

**問**ソバ栽培の面積の推移は。

**町長**直近3ヶ年では、令和2年は42.4ha、令和3年は36ha、令和4年は37.9haとなっている。

**問**高齢化する栽培者から、若手への切り替えは。

**町長**現在、栽培者が17名、平均年齢は66歳と高齢化が進んでいる。若手への切り替えは進んでいない。

**問**町加工品の再開発の考えは。

**町長**「新富士割そば」は、長野県の加工業者しか製造できず、九州管内で加工できるところを探している。「二・八そば」などの可能性も含めて研究していく。

**問**耐用年数を超えたコンバインの買い替え補助は。

**町長**全体的なことを含め、部

会の方々、県、JA等の関係機関と今後のあり方を総合的に検討していく。



上新田地域のソバ畑

### 新規就農者について

**問**新規就農者の推移は。

**町長**令和2年度は4人、令和3年度は5人、令和4年度は3人となっている。

**問**今後、新規就農者の増加は見込めるのか。

**町長**農業を取り巻く環境は、コロナ、物価高騰の影響下にあり、厳しい環境にある。ニューアグリベースと連携し、就農相談会などをホームページ等で募り、推進していく。



しもむらゆたか  
下村 豊 議員

SWCの首長研究会参加は

積極的に参加する方向

問 「健幸なまちづくり」SWC（スマート・ウェルネス・シティ）自治体首長研究会へ参加してはどうか。

町長 積極的に参加する方向で検討する。



出典：新潟県見附市の行政調査資料

買い物対策に継続努力中

問 サンリブ・マルシヨク閉鎖後、買い物難民対策は。

町長 解消について努力を継続中である。

国の重要文化財の候補！

問 本町古墳から出土した埴輪の展示保管は。

教育長 百足塚古墳の出土埴輪は、国の重要文化財の候補となっており、選定作業やレイアウト変更に向けた取り組みを進める。



出典：町HP百足塚古墳の埴輪

各課の再編等は柔軟に対応

問 町長部局の組織について、各課の再編や新設の考えは。

町長 情報通信技術の活用や環境配慮、国の「子ども家庭庁」設置など、時代の変化に柔軟に対応できる組織作りに努める。

議会事務局職員の選考は

問 地方自治法では、議会事務局職員の任免権は議長が有している。議会独立の観点から人事選考も議長が行うべきと思うが。

町長 議会事務局の職員は、町長部局から出向させている。専属職員の配置は課題もあるが議会の意向を踏まえながら協議したい。

職員の研修充実に努めて

問 職員の先進地研修等はあるような計画か。

町長 市町村職員研修センターの研修や町独自の研修などを受ける機会を得られるよう努めている。今後も研修プログラムの充実に努める。





よしだけんいち  
吉田憲市議員

町長

## 台風14号被害、町の支援策は

町の支援金・見舞金制度や  
県の支援事業などを活用した

**問** 浸水した家屋、ビニールハウスの支援は。

**町長** 自然災害で家屋が浸水等により被災した場合は、町の支援条例に基づき、支援金や見舞金の支給を行っている。また、県の被災地営農継続緊急支援事業を活用し支援を行った。

**問** 浸水が予測される地域の集団移転の考えは。

**町長** 制度等の調査研究を行い、関係機関との協議や国・県への要望を進めていきたい。

**問** 水門の開閉の今後の対応について。

**町長** 町民の生命や財産を守ることはもちろんのこと、操作

員の安全を確保するため樋門の公的管理の在り方について、今後、国・県に要望しながら調査研究を進める。

**問** 一ツ瀬川濁水による水道水の影響はないのか。

**町長** 通常であれば川の濁度は5から10度程度。台風直後は約900度。現在は40度程度になっているが、浄水処理する事により安心して使用できる。



現在も濁りが残る  
一ツ瀬川

## 騒音対策の進捗状況は

**問** 騒音対策として町内にある住宅の外郭防音工事を要望されているが、進捗状況は。

**町長** 外郭防音工事の要望については、これまでも全ての住宅に行うよう要望している。今後も町民の声に耳を傾けながら国に対して要望していきたい。

## 空き家対策について

**問** 空き家対策の取り組みは。

**町長** 令和3年度末の時点で174件ある。現在、宮崎県司法書士会、土地家屋調査士会と空き家対策に関する協定を締結して、連携強化に取り組んでいる。

**問** リフォーム助成について、現在の取り組みを伺う。

**町長** 空き家バンク制度を活用

しマッチングした方を対象に、家の改修費用として最大100万円、家財道具などの撤去費用に最大20万円を交付するものとなっている。

## 高齢者に対する 取り組みは

**問** 老人ホームの入居状況及び今後の見通しは。

**町長** 町内に12か所の施設がある。全施設の定員は374名で、令和4年11月末では定員の94.1%にあたる352人が入居され、今後、増加する事が予測される。

**問** 高齢者が快適に過ごせる居場所づくりについて。

**町長** 高齢者だけではなく、子どもたちを交えた世代間交流の場など、気軽に集え、町民が主体となって取り組んでいた「居場所」の開設を進めている。

## 令和4年第5回臨時会（11月25日）議案一覧と審議結果

| 番 号    | 件 名  | 結 果 |    |
|--------|--|-----|----|
| 議案第49号 | 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例                                 | 可決  | 全員 |
| 議案第50号 | 令和4年度新富町一般会計補正予算   | 可決  | 全員 |
| 議案第51号 | 令和4年度新富町国民健康保険特別会計補正予算                                     | 可決  | 全員 |
| 議案第52号 | 令和4年度新富町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算                               | 可決  | 全員 |
| 議案第53号 | 令和4年度新富町後期高齢者医療特別会計補正予算                                    | 可決  | 全員 |
| 議案第54号 | 令和4年度新富町水道事業会計補正予算   | 可決  | 全員 |
| 議案第55号 | 物品売買契約の締結について（令和4年度新田原飛行場訓練移転等交付金事業 新富町屋外運動場備品（スポーツ用品類）購入） | 可決  | 全員 |
| 議案第56号 | 物品売買契約の締結について（令和4年度新田原飛行場訓練移転等交付金事業 新富町屋外運動場備品（家具類）購入）     | 可決  | 全員 |
| 議案第57号 | 工事請負変更契約の締結について（令和4年度富田小学校校舎防音機能復旧（空気調和設備取替）工事）            | 可決  | 全員 |
| 承認第15号 | 専決処分の承認を求めることについて（令和4年度新富町一般会計補正予算）                        | 承認  | 全員 |

## 令和4年12月定例会 議案一覧と審議結果

| 番 号    | 件 名  | 結 果 |    |
|--------|--|-----|----|
| 議案第58号 | 令和4年度新富町一般会計補正予算   | 可決  | 全員 |
| 議案第59号 | 令和4年度新富町介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算                                       | 可決  | 全員 |
| 議案第60号 | 令和4年度西都児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計補正予算                                    | 可決  | 全員 |
| 議案第61号 | 令和4年度新富町水道事業会計補正予算   | 可決  | 全員 |
| 議案第62号 | 新富町個人情報保護法施行条例   | 可決  | 全員 |
| 議案第63号 | 新富町情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例   | 可決  | 全員 |
| 議案第64号 | 新富町男女共同参画推進条例  | 可決  | 全員 |
| 議案第65号 | 新富町職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例  | 可決  | 全員 |
| 議案第66号 | 西都児湯情報公開・個人情報保護審査会条例等の一部を改正する条例                                    | 可決  | 全員 |
| 議案第67号 | 新富町手数料徴収条例の一部を改正する条例   | 可決  | 全員 |
| 議案第68号 | 災害被災者に対する町税の減免に関する条例の一部を改正する条例                                     | 可決  | 全員 |
| 議案第69号 | 新富町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例  | 可決  | 全員 |
| 議案第70号 | 新富町使用料条例等の一部を改正する条例  | 可決  | 全員 |
| 議案第71号 | 工事請負変更契約の締結について（令和3年度防衛施設周辺民生安定施設整備事業 新富町屋外運動場建設（建築主体）工事）          | 可決  | 全員 |
| 議案第72号 | 工事請負変更契約の締結について（令和3年度防衛施設周辺民生安定施設整備事業 新富町屋外運動場建設（土木整備）工事）          | 可決  | 全員 |
| 議案第73号 | 公の施設の指定管理者の指定について（新富町福祉学習等共用施設）                                    | 可決  | 全員 |
| 議案第74号 | 公の施設の指定管理者の指定について（新富町フットボールセンター）                                   | 可決  | 全員 |
| 報告第10号 | 専決処分の報告について（令和3年度防衛施設周辺民生安定施設整備事業 新富町屋外運動場建設（機械設備）工事請負変更契約の締結について） | —   | —  |

# 委員会報告【議会活性化特別委員会】

本委員会の取り組みとして、令和4年8月に「Iターン新規就農者及び外国人実習生」を対象に、議員と語ろう会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延により実施できませんでした。延期も考え日程調整いたしました。開催が難しく、アンケートにより意見をいただきましたので、その結果を報告いたします。

## Iターン新規就農者

1. 新富町を知るきっかけは。
2. 新富町を知り、選択した理由は。
3. 新富町に住んでの印象は。
4. 居住地域の方との関わり合いは。
5. 仕事や生活で困りごとや相談事があった場合の相談できる方はいますか。
6. 新富町への要望は。
7. その他ご意見・要望等は。

※紙面の都合上、一部掲載とさせていただきます。

## 外国人実習生

1. 新富町に住んでみた感想は。
2. 新富町に住んでみて困ったことは。
3. 居住地域の方との関わり合いは。
4. 新富町への要望は。
5. その他ご意見・要望等は。

## 実習生受け入れ事業者

1. 事業者の方から新富町への要望は。

### アンケート結果のまとめ

○新富町へ就農した理由については、親の出身地、親戚がいる、知人の紹介、公的機関の情報によるものであった。

○新富町の印象については、隣接自治体に比べて田舎である、町民が優しい、戦闘機の音がうるさい、空港やフェリーなど県外への移動は便利、店舗が少なく買い物が不便、子どもの遊び場がないなどである。

○地域住民との関わりについては、関わりたい方、距離を持ちたい方、両方である。

○新富町への要望については、道路表面標識の劣化改善、町から町民への情報提供の充実、子育てに優しいまちづくりや町内外からの集客施設の誘致・充実等である。

### アンケート結果のまとめ

○新富町に住んでみた感想は、景色が美しい、快適で雰囲気もいい、町民が親切、治安が良いなど好感を持っている。

○困ったことは、遊び場がない、公共交通機関の乗り場が遠い、ハラール食品（イスラム教の神に許された食べ物）の販売、街灯設置、ごみの分別がわからないなどである。

○地域の方との関わり合いについては、会社の方は親切で良心的、地域に方との交流や友達になりたいなどである。

○新富町に対する要望は、ハラール食品の販売、アジア関係の店舗、外国人サポート施設、遊び場、街灯の設置等である。

○事業所からの要望は、出入国時の費用支援、日本語教育や交流会の開催、ごみの分別や公共施設の案内板を外国語による説明、町職員で通訳ができる人材の配置などである。



アンケート調査結果を議会活性化特別委員会委員長から小嶋町長へ提出。町長は「みんなが住みやすいまちづくりの参考にさせていただく」と返答しました。

# 委員会報告

総務産業常任委員会

令和4年10月18日

埼玉県秩父郡横瀬町

「よこらば」の取り組みを研修した。自治体がプロジェクトを募集して、資産の活用やサポート補助が受けられる仕組み。参考になる取り組み(遠隔子育て相談・オンライン小児科など)が多数あったので、更なる調査研究を行いたい。



令和4年10月19日

埼玉県秩父市

鳥獣害対策に強い地域を目指し、広域組織で取り組んでいる機関を研修した。今後の鳥獣害対策は、広域の自治体連携が必要だと痛感。体制整備等の政策提言につなげたい。

令和4年11月20日

千葉県木更津市

電子地域通貨「アクアコイン」の取り組みを調査。便利なキャッシュレスが主流となる時代。「S!あぷ」には、地域通貨の機能がないことから、今後、独自の使い方などのアイデアを提案していきたい。



「S!あぷ」の進化に期待したい

# 委員会報告

文教厚生常任委員会



令和4年10月18日

新潟県見附市

「健幸」なまちづくり、住んでいるだけで健やかに、幸せになれる町「スマートウエルネスみつけ」について調査。住民の健康寿命を延ばすために、様々な施策がとられていた。新富町としても参考となる施策がたくさん確認できたので、今後、一般質問等で取り上げていきたい。

令和4年10月19日

新潟県南魚沼郡湯沢町

保幼小中一貫教育の湯沢学園について調査。新富町には小中一貫校「新田学園」「上新田学園」がある。保幼小中一貫校の取り組みと、その効果を検証。今後の学校教育のあり方を研究していく。



各担当の皆さまご対応ありがとうございました

令和4年10月20日

新潟県三条市

「子ども・若者総合サポートシステム」について調査。子育て支援を一本化(福祉保健部と教育委員会)した。妊娠期から就労まで、切れ目なく総合的に必要な支援を行っていた。本町にも取り組みがないか、調査研究していきたい。

# 委員会報告

## 基地対策特別委員会

令和4年7月19日

小美玉市行政視察

新富町と同じ航空自衛隊基地(百里基地)を持つ茨城県小美玉市を訪問した。基地の場所や運用戦闘機種、騒音状況など新富町とはなかなか共通しない部分があったが、もちろん防音工事や告示後住宅の問題、防衛関係予算とその使い方などでは共通しており、全国の基地を抱える自治体の状況を把握するという意味では、大変有意義な意見交換となった。



お互いの基地対策について現状を確認した

令和4年7月20日  
防衛省、総務省要望活動

【防衛省】質疑応答ではF-35B配備計画を受けて、将来の様々な懸念事項を強く訴えた。今回は、地元選出国会議員にも同席いただき、力強い後押しが得られた。

【総務省】前回同様、基地交付金の対象資産を増やせないかと様々な例をあげて要望した。制度上難しいが検討を進めるということであった。

令和4年11月28～29日  
九州防衛局、防衛省望活動

来年度予算増額に向け、町長と議会(基地対策特別委員会)で要望活動を行った。町長は何度も防衛省に対し要望活動を行っており、今回は予算編成最後のタイミングということで、議会も一緒になって要望活動を行った。



防衛省へ要望書を手渡す

# 委員会報告

## 議会広報特別委員会

令和4年11月9・10日

熊本県 湯前町議会  
福岡県大刀洗町議会

全国町村議会広報コンクールで受賞経験のある二つの町を研修した。2町とも議会の動画配信や一般質問のQRコード検索システムの活用を行

っており、若い世代へのアプローチが積極的に行われていた。また、大刀洗町では議会モニター制度を行っており、町民と議会の意見交換会などが積極的に行われていた。開かれた議会にするためにも、議会の動画配信などが必要だと改めて感じた。今後は、配信方法などの調査研究をしていきたい。



# 町民インタビュー Vol.14

## 聞かせて！あなたの未来

### ～体が動く限り伝統を守っていきたい～

鬼塚さんご一家



#### 冬の風物詩

新富町の台地では冬の訪れとともに高さ6mの立派な竹のやぐらが組まれます。大根やぐらは、40年間変わらず、竹を切り出すことから始まります。組まれたやぐらには大根が掛けられ、冷たい風と天日にさらされることにより、旨味と甘みが凝縮された美味しい天日干し大根となります。

気温が下がると凍結防止のためストーブを点けますが、今は燃料代が高くて大変です。  
めぐみ（奥様）

子どもの頃から両親と祖母の働く姿を見ていて、自然に手伝っていました。大変な仕事なので、できれば子どもには継がせたくない(笑)ですが、本人がやりたいと言えば継がせたいと思います。  
洋一

子育てと仕事を一生懸命がんばった40年。この仕事は、重労働で大変なこともたくさんあるが、いま家族で仕事ができていることは大変幸せなこと。最近、孫も手伝ってくれ成長が楽しみです。  
真理子（母）

たくさん沢庵を食べてね～(^0^)/  
たける（三男）

#### 編集後記

新年明けましておめでとう  
ございます。

先日行われた市町村対抗駅伝大会では、新富町チームが町村部門で過去最高の2位に躍進し、素晴らしい一年の幕開けとなりました。選手の活躍に、心から拍手を贈りたいと思います。

今年卯年、うさぎの耳は福を集めるといわれれています。いろんな情報が溢れかえるこの時代、※鳶目兎耳（えんもくとじ）となって皆さんにわかりやすい「議会だより」を届けていきたいものです。  
みお

※鳶目兎耳とは、遠くの獲物を発見できる鳶のように、またどんな小さな音でも聞き分けられる兎のように情報収集能力の高い人。

#### 議会広報特別委員会

- 委員長 石崎 俊二
- 副委員長 小山 早苗
- 委員 松浦 美緒
- 出口喜重郎
- 大木 俊二
- 吉田 憲市

#### 【連絡先】議会事務局

☎33-6139